

令和元年度 第12回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和2年1月8日（水） 15時00分から15時35分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、代田教育長、寺澤総務部長、櫻井総合政策部長、細田リニア推進部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、北沢建設部長、島崎建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、串原市長公室長、北澤危機管理室長、原会計管理者、吉川議会事務局代理北原議会事務局次長、今村教育次長、青木地域人育成担当参事、赤羽目消防長兼総合政策部付参事、原田秘書広報課長、塚平財政課長、田中企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

今年の一文字を「結」として、飯田の「結い」の力で結果を残していきたい。また、今年の「改」の一文字についても、引き続き「改めるべきことは改める」という意識は大切にして取り組んでほしい。

本日の議題は年頭所感及び市政経営の方向について。昨年は地域人教育を事例とし人材育成について述べたが、今年は地方創生を取り上げて執筆している。第2期の飯田市版総合戦略を策定する年となるが、第1期の振り返りをしながら2期の方向を考えるベースとして捉えてもらいたい。1月下旬からは当初予算の理事者査定も始まるが、これまでの事前議論もふまえながら、予算編成に向けたしっかり準備を進めてほしい。

2 協議事項

(1) 令和2年年頭所感について（総合政策部）

◇趣旨：年頭所感及び市政経営の方向について部長会議で確認し、記者会見で発表する。

◇論点・課題

- ・これまでの理事者協議をふまえて、進捗状況確認指標や次年度の主な取組について各部局にて再整理したものが掲載されている。
- ・全体の構成については昨年と大きな変更はないが、それぞれの基本目標の取組の中で特に重点とされる事業を抜粋したページを追加した。

◇主な意見等

特になし。

◇協議結果

部長会了承

(2) 第2期飯田市版総合戦略の策定について（総合政策部）

◇趣旨：国の第2期「まち・ひと・しごと総合戦略」の閣議決定（R1.12.20）を受けて、第2期「飯田市版総合戦略」を策定する。

◇論点・課題

- ・事業の有効性の観点から「いいだ未来デザイン2028」の中期計画と第2期「総合戦略」の一体化を前提として作業を進める。
- ・「いいだ未来デザイン2028」の中期計画の開始は2021年度からであるため、2019年度終了の第1期「総合戦略」の計画期間を1年延長し2020年度までとし、両計画の開始時期を合わせたい。
- ・「総合戦略」の要素を盛り込み、一体化させて「いいだ未来デザイン2028」（中期計画）を2021～2024年度の4年間を計画期間として策定する。

◇主な意見等

（産業経済部参事）総合戦略に関連する地方創生交付金について、広域や県と連携して活用するケースもあるため、第2期策定の際には、広域や県の同計画との関連性を記載しておくとういと思う。

(企画課長) ご意見いただいたように、広域や県の計画との整合性を図りながら進めてまいります。

◇協議結果

部長会了承

3 報告事項

(1) 公用車の事故発生状況と今後の取組について (総務部)

◇趣 旨 : 10～12月の間に発生した公用車及び通勤中・公務外の交通事故の事案を部長会議で共有し、交通事故の防止取組を推進する

◇論点・課題

- ・期間中の事故は自損事故8件、物損事故2件であった。
- ・車両台数に対する事故件数を示す事故発生率3%を目標としているが、現時点で3.75%である。
- ・今後の取組として、出先機関に対する安全運転対策のヒアリングの実施や、「安全運転宣言車」ステッカーによる安全啓発も行いながら、安全指導の徹底に取り組んでいく。

◇主な意見等

特になし

(2) 学輪 IIDA 全体会の開催について (総合政策部)

◇趣 旨 : 1月25日(土)に開始予定の令和元年度大学連携会議「学輪 I I D A」の内容について説明。

◇主な意見等

特になし

4 閉 会